

サーバー基盤変更後の動作確認および 移行エラーデータへの対応について

サーバー基盤の変更（CentOS 6 → Rocky Linux 9）に伴い、切替後は新サーバーでの動作確認をお願いいたします。また、移行エラーとなったデータベースがある場合は、お客様ご自身でエラーデータの確認・インポートをお願いいたします。

現在の状況（2026年10月30日時点）

工事日程	1回目（dc19／dc56）は延期となりました（新日程は調整中）。2～4回目は予定どおり実施予定です。
サイトマネージャー phpMyAdmin	2026年10月30日（金）13時51分に復旧しました（サイトマネージャー・メールマネージャー・Webマネージャー・phpMyAdmin）。PHPの脆弱性（セキュリティ上の弱点）への対応に伴う管理機能の停止は解消しています。
確認期間 Web転送設定	当初の予定どおり、切替工事の翌日から約3週間の確認期間を設け、Web転送設定（Proxy-ON/OFF）をご利用いただける予定です。
FTP接続	移行エラーのSQLファイルはFTPで取得できます（4ページ）。

1 新サーバーの動作確認方法

確認期間

各サーバーの切替工事の翌日から約3週間、旧サーバーと新サーバーを並行して利用できる確認期間を設ける予定です。確認期間中に、必ず新サーバーでの動作確認をお願いいたします。

実施回	対象サーバー	切替工事（全サービス停止）	確認期間（予定）※	旧サーバー利用終了（予定）※
1回目	dc19／dc56	延期（新日程は調整中）	未定	未定
2回目	dc57／dc61／dc62	11/4（水）22:00～翌7:00	11/5（木）～11/25（水）	11/26（木）13:00～15:00
3回目	dc64／dc47／dc54	11/9（月）22:00～翌7:00	11/10（火）～12/1（火）	12/2（水）13:00～15:00
4回目	dc71／dc74／dc55	11/16（月）22:00～翌7:00	11/17（火）～12/8（火）	12/9（水）13:00～15:00

※ 確認期間および旧サーバー利用終了日は予定です。1回目（dc19／dc56）の新しい工事日程は、決まり次第お知らせいたします。

Web転送設定の仕組みと確認用URL

サイトマネージャーの「Web転送設定」(Proxy-ON/OFF)は、通常のURLに旧・新どちらのサーバーを表示するかを切り替える機能です。切替工事の完了直後は一律「ON」(通常のURLは旧サーバーを表示)です。新サーバーは、ONのまま下表の確認用URLで確認できます。

設定	https (SSLあり)	http (SSLなし)
ON 工事直後	https://お客様ドメイン名 → 旧サーバー https://お客様ドメイン名:20443 → 新サーバー (確認用)	http://お客様ドメイン名 → 旧サーバー http://お客様ドメイン名:8800 → 新サーバー (確認用)
OFF	https://お客様ドメイン名 → 新サーバー :20443 → 利用停止	http://お客様ドメイン名 → 新サーバー :8800 → 利用停止

【重要】OFFにすると、通常のURLで新サーバーが公開されます。動作確認が完了していない状態でOFFにすると、閲覧者にも不具合が発生する可能性があります。動作確認中は原則ONのまま、確認用URLをご利用ください。

※設定方法：サイトマネージャー > WEB & FTP 管理 > 「Web転送設定(SSL)のON-OFF」(https) / 「Web転送設定のON-OFF」(http)。httpsとhttpは別々に設定します。反映には最大5分かかります。下の画面のロゴや左メニューの表示は、実際の画面と異なる場合があります。

https (SSLあり) の設定画面

ON選択時：
https://お客様ドメイン名:443 → CentOS6を確認
https://お客様ドメイン名:20443 → Rocky9を確認

OFF選択時：
https://お客様ドメイン名:443 → Rocky9を確認
http://お客様ドメイン名:20443 → ご利用停止

http (SSLなし) の設定画面

ON選択時：
http://お客様ドメイン名:80 → CentOS6を確認
http://お客様ドメイン名:8800 → Rocky9を確認

OFF選択時：
http://お客様ドメイン名:80 Rocky9を確認
http://お客様ドメイン名:8800 → ご利用停止

2 動作確認時の注意事項

確認していただく項目

確認期間中に、新サーバー（確認用URL）で正常に動作するかご確認ください。

※ 以下は確認事項の参考例です。ご利用状況により該当しない項目もございますので、該当の項目をご確認ください。

済	確認項目	確認すること
☐	Webサイトの表示	サイトが正しく表示されるか（文字化け・レイアウト崩れ・エラー表示がないか）
☐	https での表示	https で証明書エラーなく表示されるか（鍵長1024bitの証明書は表示できません）
☐	WordPressの動作	管理画面へのログイン、既存記事の表示、編集画面の動作 投稿・更新を伴う確認は、下記「データ更新に関する注意」をご確認ください
☐	フォーム・CGI等	フォームやプログラムがエラー（Internal Server Error等）にならないか
☐	メールの送受信	メールソフトで送受信できるか、普段の送信先へ届くか
☐	データベースの動作	phpMyAdminにログインでき、データベースが正常に動作するか
☐	移行エラーデータの有無	/data/migration にSQLファイルがないか（FTPで確認できます・4ページ）

【重要】新旧環境のデータ更新に関する注意

切替工事後、旧サーバーと新サーバーの間でデータの自動同期は行われません。

Web転送設定がONの間は、通常のURLへのアクセスは旧サーバーに届きます。以下の操作は、どちらのサーバーで処理されるかご注意ください。

- **WordPressの記事投稿・更新**：管理画面は、アクセスするURLによって接続先が変わります（通常のURL → 旧サーバー／確認用URL（:20443／:8800） → 新サーバー）。
- **お問い合わせフォーム等の送信**：ONの間に通常のURLから送信されたデータは旧サーバー側で処理されます。送信内容の保存先は、ご利用のプログラムの仕様によって異なります。

なお、切替工事後のFTP接続およびphpMyAdminは、**Web転送設定のON/OFFにかかわらず新サーバーへの接続**となります。

確認期間終了後の取り扱い

Web転送設定	確認期間の終了日（予定。1ページの「旧サーバー利用終了」）の13:00～15:00に 一律OFF となり、すべてのアクセスが新サーバーに切り替わる予定です。
旧サーバー	終了日以降は 表示・利用できません 。確認用URL（:20443／:8800）も利用停止となります。
不具合がある場合	確認期間中に修正をお願いいたします。ご不明な点は、お早めにお問い合わせください。

海外からのアクセスについて：PHPの脆弱性（セキュリティ上の弱点）への対応は完了していますが、セキュリティ上の予防措置として、**海外からのWebアクセス制限は当面継続**します。解除時期は未定です。確認は国内から行ってください。

3

切替前のデータ事前コピーで、互換性の問題により新サーバーへ移行できなかったデータベースがある場合、旧サーバーのデータを**SQLファイル**として新サーバーに保存しています。

エラーデータの保存先

保存場所	新サーバーの <code>/data/migration</code> フォルダ
ファイル名	<code>データベース名.sql</code> （例：データベース名が <code>wp_example</code> の場合 → <code>wp_example.sql</code> ）
中身	旧サーバー（CentOS 6）のデータベースの内容

確認方法

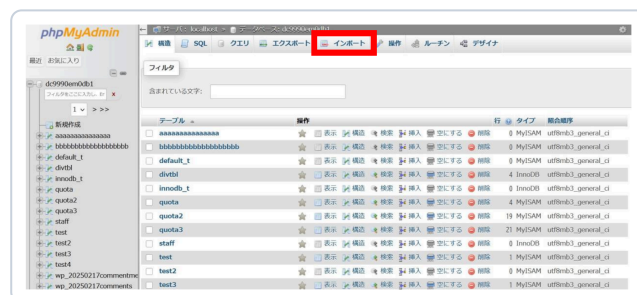
FTPソフト（サーバーとファイルをやり取りするソフト）で新サーバーに接続し、`/data/migration` フォルダを開いて、SQLファイルがあるか確認してください。SQLファイルがあった場合は、FTPソフトでお手元のパソコンに**保存（ダウンロード）**してください。

SQLファイルの有無にかかわらず、新サーバーでの動作確認（3ページ）をお願いいたします。SQLファイルが見当たらない場合でも、プログラムの互換性等により不具合が発生する可能性があります。

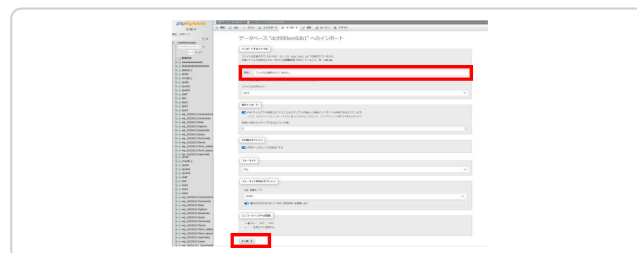
phpMyAdminによるインポートの概要

SQLファイルがあった場合は、データの内容やエラーの原因をご確認のうえ、必要に応じてphpMyAdmin（ブラウザでデータベースを操作するツール）からインポートしてください。手順の概要は以下のとおりです。実施前に、対象データベースのバックアップを取得してください。

- 1 対象のデータベースを選び、「インポート」タブをクリックします。



- 2 FTPで保存したファイル（データベース名.sql）を選び、画面下の「インポート」ボタンをクリックします。



- 3 「インポートは正常に終了しました。○個のクエリを実行しました」と表示されたら完了です。



お客様ご自身でのご対応をお願いいたします

- エラーデータの確認・インポート・プログラムの修正は、**お客様ご自身でのご対応**をお願いいたします。
- インポートするSQLファイルの内容によっては、既存データの変更・削除や重複など、**既存データに影響する場合があります**。必ず事前にバックアップを取得してください。
- インポート時にエラーが発生する場合があります。その場合はエラー内容を確認し、プログラムの修正等が必要となる可能性があります。
- インポートの成功を保証するものではありません。必要に応じて、サイトの開発者・制作会社にご確認ください。

- お客様ご自身でのご対応をお願いいたします**
- エラーデータの確認・インポート・プログラムの修正は、**お客様ご自身でのご対応**をお願いいたします。
 - インポートするSQLファイルの内容によっては、既存データの変更・削除や重複など、**既存データに影響する場合があります**。必ず事前にバックアップを取得してください。
 - インポート時にエラーが発生する場合があります。その場合はエラー内容を確認し、プログラムの修正等が必要となる可能性があります。
 - インポートの成功を保証するものではありません。必要に応じて、サイトの開発者・制作会社にご確認ください。